

令和8年度 南河原地区市政懇談会(8/7開催) 事前要望等回答一覧

No.	自治会名等	意見・要望等	所管課	回答
1	南河原三区南 自治会	【学校再編成に伴う教育環境のダブルスタンダードについて】 学校再編成では、令和12年に新しい学校が開校し、令和15年に既存の学校がすべて切替わるまでの間、行田市教育システムには2つの環境が併存する状態、ダブルスタンダードの環境になる。 この期間においては、学校運営や教員人事、教育委員会の体制など教育システムが二重構造となり、たいへん難しい事態となることが想定される。 また、再編作業中は教育環境の違いにより、市民、特に保護者や児童・生徒の間で教育格差が意識されることが生じるのではないかと懸念している。 こうした二重構造への対応や、教育格差を意識させないための取組が求められると考えるが、学校再編成に伴う教育環境のダブルスタンダードについて、市としてどのように認識しているのか伺いたい。	教育指導課	ご指摘のとおり、学校再編の移行期間においては、義務教育学校と既存の小学校、中学校が併存することで、教育環境や学校運営の面で一時的に異なる状況が生じることは認識しております。 学校再編の目的は、将来にわたり子どもたちにより良い教育環境を提供することであり、移行期間中であっても、子どもたちが受ける教育の質に差が生じることをのしないよう取り組むことが重要であると考えております。 そのため、市では、教育課程や学校行事等の教育活動の充実を図るとともに、教職員配置や学校間の連携を進め、どの学校に通う子どもたちにも等しく質の高い教育が提供できるよう努めてまいります。また、保護者や地域の皆様に対しても丁寧な情報発信と説明を行い、不安の解消に努めてまいります。 学校再編は長期にわたる取組となりますが、国や県の動向を注視するとともに、移行期間中の課題に適切に対応しながら、教育格差を生じさせないよう最大限配慮し、すべての子どもたちにとって望ましい教育環境の実現を目指してまいります。

No.	自治会名等	意見・要望等	所管課	回答
2	浮城シニアクラブ連合会	【樹木の対策について】 持家によっては、樹木が生い茂り近隣住宅に迷惑になっている 場合が見受けられる。 この状況は、環境・衛生又治安的な面からしても対策を 考えなければならないと思う。 その対策として市では伐採の手配はするが、それに掛る費用 については持家の負担になると認識している。 しかし現実として その家の経済的な財力の都合で実施できていない場合 が現状のように思う。この事は地方公共団体が市民生活 の対策として、国への要望も含めより深く関わって行くべきと 思う。	管理課、建築 開発課	空き家等から道路や隣地へ樹木が越境している状況は、市といたしましても問題であると認識しております。 樹木が繁茂した状況は、道路交通への支障だけでなく、生活環境や景観、衛生面、防犯面にも影響を及ぼすおそれがあることから、適切な管理が重要でございます。このことから、市では管理が行き届いていない空き家等への指導強化や、空き家解体費用の補助制度など、様々な対策を講じているところでございます。 なお、樹木の伐採につきましては、原則として所有者自身で対応していただくよう指導しておりますが、隣地への越境につきましては、基本的には当事者間で解決していただくこととなっております。しかし、道路の通行に危険が生じている場合や、安全上早急な対応が必要な場合には、市が応急的に対処することもございますので、そのような場合には、担当窓口である管理課（５５０－１５５２）にご連絡くださいますようお願い申し上げます。 また、所有者の高齢化や経済的な理由により、適切な管理が困難となるケースがあることも認識しておりますが、樹木の伐採につきましては、原則として所有者の責任において管理していただくものであり、個人所有の樹木の維持管理に対して市が直接補助を行うことにつきましては、公平性の観点から難しいと考えておりますが、改善策を調査研究してまいりたいと考えております。 国への要望につきましても、国・県の動向を注視しながら、必要に応じて要望活動を検討してまいります。